

平成22年12月8日

OECD/CELE 学校施設好事例集(第4版)表彰式及び記念講演会 「海外の学校建築 -国際的動向と先進事例の紹介-」の開催

国立教育政策研究所は、教育施設に関わる情報交流を推進し、その知見を集約していくため、2006年からOECD/CELE※に準会員として参加してきました。

このたび、OECD/CELE が出版する学校施設好事例集第4版において、日本の学校施設である「ふじようちえん」が最も傑出した作品として選出され、その表彰式と記念講演会を開催することとなりましたので、お知らせします。

1. 趣 旨

OECD/CELE が出版する学校施設好事例集第4版において、世界33か国から推薦された166プロジェクトの中から日本の学校施設である「ふじようちえん」が最も傑出した作品として選出されましたので、その表彰式と記念講演会を開催します。

第1部では、OECD/CELE から建築家 手塚貴晴+手塚由比氏(2008年日本建築学会賞(作品賞)受賞)への表彰及び両建築家からの記念講演を行います。

第2部では、学校建築の専門家であるOECD/CELE アナリストや東洋大学理工学部教授 長澤悟氏(1991年日本建築学会賞(作品賞)受賞)から学校建築の国際的動向などについて記念講演を行います。

2. 日 時

平成23年1月19日(水) 15:00~18:00(受付開始 14:30)

3. 会 場

文部科学省第2講堂(千代田区霞が関3-2-2 旧文部省庁舎6階)

4. プログラム等

添付リーフレット裏面のとおり。

5. その他

当日取材を御希望の際は、以下の連絡先に事前に御連絡くださるよう、お願いいたします。

※OECD(Organisation for Economic Co-operation and Development: 経済協力開発機構)

OECDは、国際経済全般について協議することを目的とした国際機関で、「世界最大のシンクタンク」とも呼ばれています。欧州諸国、アメリカ、日本などを含む30か国によって構成されています。

OECDにおける教育分野の活動としては、「教育政策委員会」の直轄として行うプログラム、「教育研究革新センター(CERI)」が行うプログラムと「分権プログラム」の2つがあり、その「分権プログラム」の中で、現在、「PISA(生徒の学習到達度国際調査プログラム)」、「IMHE(高等教育機関管理プログラム)」、「CELE※」の3つのプログラムが実施されています。

※CELE(Centre for Effective Learning Environments: 効果的学習環境センター)

教育施設の質を改善し、教育施設を効率的に計画・運営して最大限の教育的効果を引き出すための調査研究や情報交換を行うことなどを目的としています。現在、正会員として13か国、準会員として7か国14団体が参加しており、国立教育政策研究所は準会員として参加しています。

(お問合せ)

国立教育政策研究所文教施設研究センター

センター長: 新保幸一 総括研究官: 小林正浩

電話: 03-6733-6991(直通)

〔広報担当〕総務部庶務課庶務係長 宮本二郎

電話: 03-6733-6911(直通)

海外の学校建築

-国際的動向と先進事例の紹介-

OECD/CELE 学校施設好事例集第4版において、世界33か国から推薦された166プロジェクトの中から「ふじようちえん」が最も傑出した作品として選出されました。

第1部では、その表彰式と建築家・手塚貴晴+手塚由比氏(2008年日本建築学会賞(作品賞)受賞)から記念講演を行います。

第2部では、学校建築の専門家であるOECD/CELEアナリストや長澤悟氏(1991年日本建築学会賞(作品賞)受賞)から学校建築の国際的動向などについて記念講演を行います。



●OECD/CELE (Centre for Effective Learning Environments)とは

教育施設の質を改善し、教育施設を効率的に計画・運営して最大限の教育的効果を引き出すための調査研究や情報交換を行うことなどを目的としたOECDにある一組織です。現在、正会員として13か国、準会員として7か国14団体が参加しており、国立教育政策研究所は準会員として参加しています。

入場無料
(参加票が必要です)

2011. 1. 19

**文部科学省
第2講堂
旧文部省庁舎6階**

同時通訳あり

◆ **日程** 平成23年1月19日(水) 15:00~18:00
受付開始 14:30~

◆ **会場案内図・アクセス**

◆ **会場** 文部科学省第2講堂
(東京都千代田区霞が関3-2-2旧文部省庁舎6階)
※定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

◆ **主催** 国立教育政策研究所、OECD/CELE

◆ **参加対象** 学校建築に関心のある方 など

申込方法や申込期限、その他全ての詳細については、チラシ裏面のほか、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.nier.go.jp/>

参加申込みに関する問い合わせ TEL:03-6733-6991



最寄り駅からのアクセス
銀座線虎ノ門駅 6番、11番出口 徒歩約2分
千代田線麩ヶ岡駅 A13番出口 徒歩約5分
丸の内線麩ヶ岡駅 A13番出口 徒歩約5分
日比谷線麩ヶ岡駅 A13番出口 徒歩約5分

OECD/CELE学校施設好事例集(第4版)表彰式及び記念講演会

海外の学校建築

-国際的動向と先進事例の紹介-

平成23年1月19日(水)

15:00-18:00文部科学省第2講堂

プログラム

同時通訳あり 入場無料(参加票が必要です)

■ 主催者挨拶 (15:00~15:10)

【第1部】

■ 表彰式 及び 記念講演 (15:10~15:50)

OECD/CELE 学校施設好事例集(第4版) 最優秀賞 「ふじようちえん」

祝 辞 文部科学省 笠浩史 大臣政務官

～ふじようちえんの設計をふりかえって～

手塚建築研究所 手塚貴晴+手塚由比 氏

2008年 日本建築学会賞(作品賞) 受賞作品「ふじようちえん」



手塚貴晴 氏

手塚由比 氏

【第2部】

■ 記念講演 (16:00~17:20)

～海外における学校施設づくりの動向～

①未来の学校の姿と機能 -未来の学習環境とは OECD/CELEの取組を通じて-
経済協力開発機構教育局アナリスト ハンナ フォン アレフェルド 氏

②海外の先進事例の紹介 -OECD/CELE学校施設好事例集を通じて-
経済協力開発機構教育局アナリスト アラスター ブリス 氏



ハンナ フォン アレフェルド 氏



アラスター ブリス 氏

■ 記念講演 (17:20~18:00)

海外の学校建築 -長年にわたり海外の学校建築を視察してきたなかで-

東洋大学理工学部教授 長澤 悟 氏

文部科学省国立教育政策研究所客員研究員

1991年 日本建築学会賞(作品賞) 受賞作品「浪合学校」



長澤 悟 氏

表面: 学校建築の写真

①

② ③ ④ ⑤ ⑥

①Fuji Kindergarten, Tachikawa City, Tokyo, Japan

②Liceo Tecnico Profesional la Florida, Santiago, Chile

③West-Africa Secondary School, Dano, Burkina Faso

④Bertha von Suttner Schule, Schwechat, Austria

⑤Tecnologico de Iztapalapa, Mexico DF, Mexico

⑥School of Art and Art History, University of Iowa, USA

○Architect: Tezuka Architects

○Architect: Marsino Arquitectos

○Architect: Diebedo Francis Kere

○Architect: fasch&fuchs

○Architect: Taller de Arquitectura

○Architect: Steven Holl Architects

©Katsuhisa Kida/FOTOTECA

©Ministry of Education, Chile

©Erik-Jan Ouwerkerk

©Paul Ott fotografiert

©Luis Gordo

©Christian Richters

お申込み方法

申込み締切り 平成23年1月13日(木) (ただし、定員を超える応募があった際には、定員数になり次第)

| | |
|---------------|--|
| ふりがな 御 氏 名 | |
| 御所属・部署名 | |
| FAX番号 | |
| 電話番号 | |
| E-mail | |

FAX番号もしくはE-mailは、参加票を送付するために必要ですので、必ず記入してください。

上記必要事項を御記入の上
右記番号までお送り下さい

FAX:03-6733-6966

申込みの際に収集した個人情報は、本講演会開催のために使用し、その他の目的での利用・提供はしません。